



2020年10月

## SRF 設計研修会のご案内

構造品質保証研究所

この度、設計事務所の皆様向けに、工法の概要と最新の研究成果、及び電算ソフト（RC 診断 2001, BUILD.耐診, DOC）を用いた設計法について、研修会を開催させていただきます。SRF 工法は、日本建築防災協会の技術評価を取得し、2002 年から、各種建築物、東海道新幹線高架橋の補強などに採用され、既に補強された柱は約 2 万本に達しています。当初から、交通振動が収まった、震度 4 の揺れも感じなくなったとの反響があり、2011 年東日本大震災、2016 年熊本地震、大阪府北部地震などでは、SRF 工法で補強した建物・施設は仕上げも含めほとんど被害なく使用継続できています。また、最近の研究により SRF 補強は建物の固有振動を整え、部材の損傷を抑える効果があることが明らかになりました。当社はこれを“収震”と名づけ、耐震・免震・制震に代わる新しい方法であると位置づけております。（詳しくは web で「包帯補強 SRF」と検索してください。ツイッターは[こちら](#)です。）

### 記

#### 1. 日時、方法

2020 年 11 月 19 日（木）13:30～15:30、Zoom にて

※詳細については参加 URL を含め、申込受付メールにてご案内いたします。

#### 2. 内容

<前半（1 時間程度）>

SRF 工法の特長と既存改修・新築への適用 講師 五十嵐 俊一

<後半（1 時間程度）>※電算ソフトごとに分かれて実施

① SRF 補強計算プログラム EP2 の概要説明、各電算プログラム改訂内容説明、SRF 補強使用上の注意点ほか

② SRF 改修設計実演

極脆性柱の SRF 補強、下階壁抜け柱の SRF 補強

#### 3. お申込方法

以下の事項をご記入の上、[seminar@sqa.co.jp](mailto:seminar@sqa.co.jp) までお送りいただきますようお願いいたします。

- ・ご所属・お名前・ご住所（任意）・ご連絡先・お申込のきっかけ・使用機器(PCor スマートフォン)・ご使用の電算ソフト

以上